



せきかわ

関川村立関川小学校 学校だより 令和2年度 2号

教育目標

ゆたかな心
たくましい体
すすんで学ぶ
関川の子

計画を立て計画通りに進める大切さ

校長 見原 仁

ようやく学校に子どもたちの声が戻ってきました。
臨時休業中に、各家庭で新型コロナウイルス感染症対策を確実に行っていただいたおかげです。心より感謝申し上げます。
緊急事態宣言は5月末までとなりましたが、三密を避ける等、感染症予防対策を行う中で、学校を再開することができました。子どもたちにとっても、教職員にとっても喜ばしいことではないでしょうか。
しかし、新型コロナウイルス感染症への不安は払拭されていません。保護者、地域の皆様も、同様の思いを抱いていらっしゃると思います。そこで、以下に学校が行う主な感染症対策を示します。

- 1 教室の「三密（密閉、密集、密接）」を避けるために
 - 教室の2方向の窓（戸）をあけ、常に換気をしながら授業を行います。
 - グループ学習をできる限り避け、黒板を向いた授業を基本として行います。
- 2 日常的な感染予防として
 - (1) 手洗い、給食時等について
 - ・ こまめに手洗いを行います（休み時間後、トイレ後、体育授業後、給食前、清掃後は必ず）。
 - ・ 登校後、給食前はアルコール手指消毒をします。
 - ・ 給食時は、前を向いて食べます。
 - ・ マスクを常時着用します。
 - (2) 休み時間や消毒等について
 - ・ 休み時間は、体育館が密にならないように学年割り当てをして使います。
 - ・ 体育授業や休み時間に使ったボール、フラフープ、一輪車等は、使用後毎回職員がきれいな雑巾で拭きます。



これからも、状況に応じて対策を強化、工夫してまいります。

さて、今月のビデオ放送による全校朝会で、以下のような話をしました。

4月から5月の休みの期間のために、皆さんは勉強の計画を立てましたね。計画通り進んだ人はどれくらいいますか。計画通りにできた人は本当に素晴らしいと思います。

私は、子どもの頃宿題を忘れることがあったので、計画通りにできる人ではありませんでした。でも、大人になると計画通りに進めることの大切さをとても強く感じました。計画通りに進めないと仕事が終わらず、多くの人に迷惑をかけるのです。

だから、皆さんも自分で計画を立てたことは計画通りに進めるように努力してください。そのためには、無理な計画を立てないこと、そして、毎日少しずつでも計画通りにすることです。さらに言えば、計画通りに進められなかったときに、すぐに計画を立て直すことです。

3月の休業と4～5月の休業時に中、高学年は、家庭での学習計画を自分で立てました。なかなか思うように進まない子どもが多かったようですが、自分で自分を律する難しさを体験することができたようです。今後も、自分で計画を立て、計画通りに進める経験を積み、達成感を少しずつでも味わわせていきたいと考えています。